

令和8年度 中学生の「税についての作文」

提出方法の変更と作成に関する大切なお願い



熊谷税務署管内納税貯蓄組合連合会



過去13年間で11回 の日本一。

皆様の絶大なるご協力とご指導に、
心より深く感謝申し上げます。

本日のご説明の目的

デジタル化
(DX) による
学校現場の
負担軽減



変わらない
「作品の質」の
担保と、
新たな注意点
(AI・盗作)
の共有



今年度より、作文の提出方法が大きく変わります

従来



手書きの原稿用紙



物理的な回収と提出

今年から



OneDrive

Wordデータでの作成



クラウド (Microsoft OneDrive)
でのデータ提出

指定のWordテンプレートをご使用ください



【文字数】1,200字以内

題名も含まれます。

【ボリューム】原稿用紙換算で
「2枚半以上」必須。



注意：規定枚数（2枚半）に満たない場合は、内容を読まれずに審査対象外として弾かれてしまいます。また、文字数稼ぎのための「税金の種類」の単なる羅列は評価の対象になりません。

【厳守】 個人情報保護のためのファイル名ルール



例) 熊谷市立荒川中学校 1年2組3番 荒川太郎さんの場合 ➡ 熊荒中_1_2_3_作文.docx



名前は絶対に入力しないでください！

個人情報を特定できないよう、ファイル名・原稿データ内ともに生徒の氏名は入力せず、出席番号で管理してください。選抜された場合のみ、各学校へ選抜者のお名前をご提示いただきます。

各市町村のデータ提出フロー（熊谷市・深谷市・寄居町）



各中学校で生徒からのデータを取りまとめ、指定のルートを通じて提出をお願いいたします。

審査員が求めているのは「生徒自身の生きた体験」です

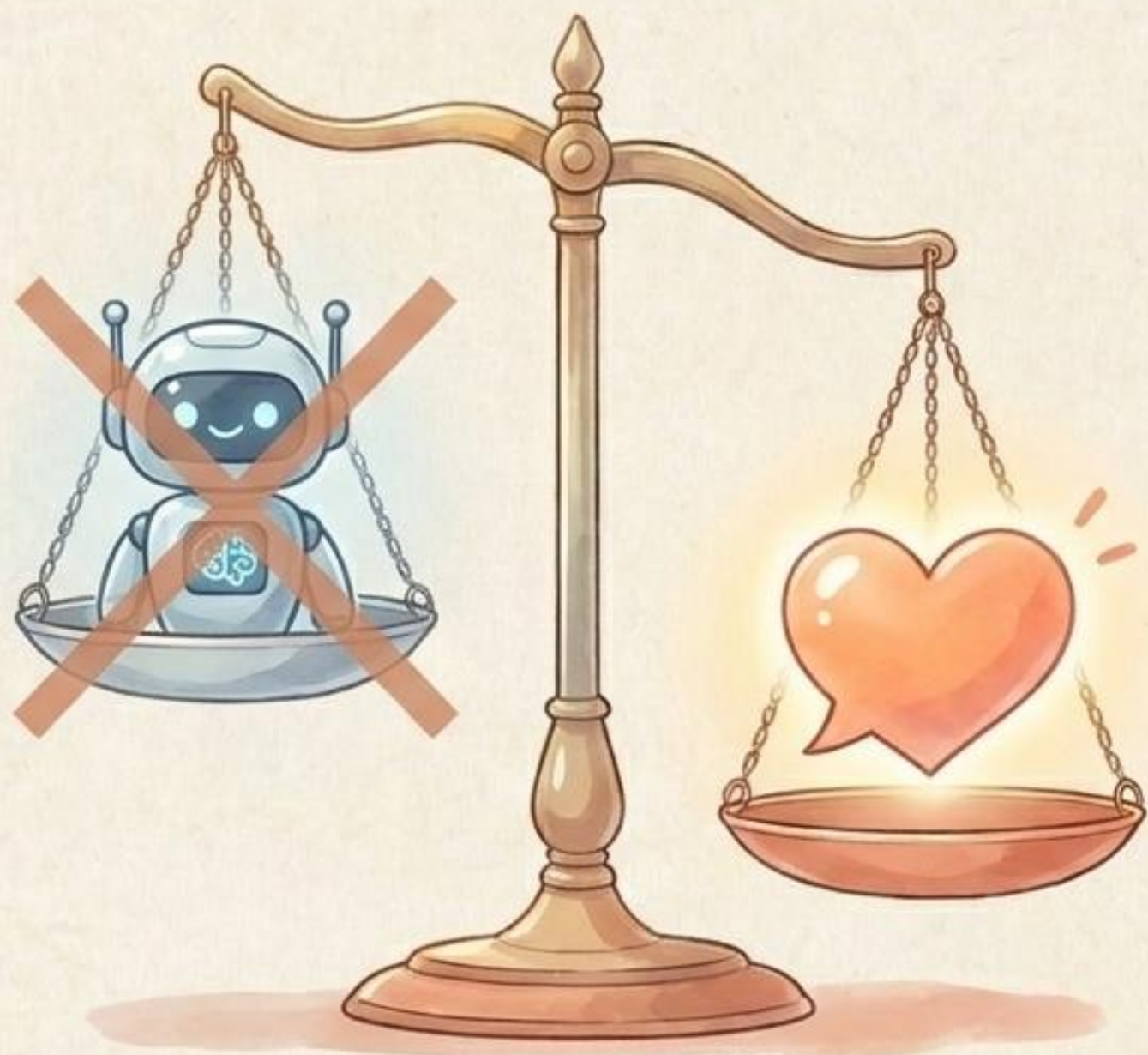


作品はノンフィクションでも
フィクションでも構いません。

しかし、最も重要なのは「**自分で
考え、家族と話し合った実体験**」
が織り込まれていることです。

完璧な文章よりも、**中学生の等身
大の言葉**が入選の鍵となります。

⚠ 生成AI（ChatGPT等）の使用に関する注意喚起



近年、ChatGPTなどの生成AIの使用が話題となっております。

厳格なルール：表現や言葉遣いに不審な点（中学生らしからぬ不自然な文章など）がある場合は、審査の対象から外させていただきます。

先生方へのお願い：
生徒たちへ「自分の頭で考え、自分の言葉で紡ぐことの価値」をお伝えください。

⚠ 過去作品の盗作・明らかな虚偽は厳禁です



デジタル・チェックの導入

提出がデータ化されたことにより、パソコンの専用ソフトを用いた過去の優秀作との「盗作チェック」をより厳密に実施します。

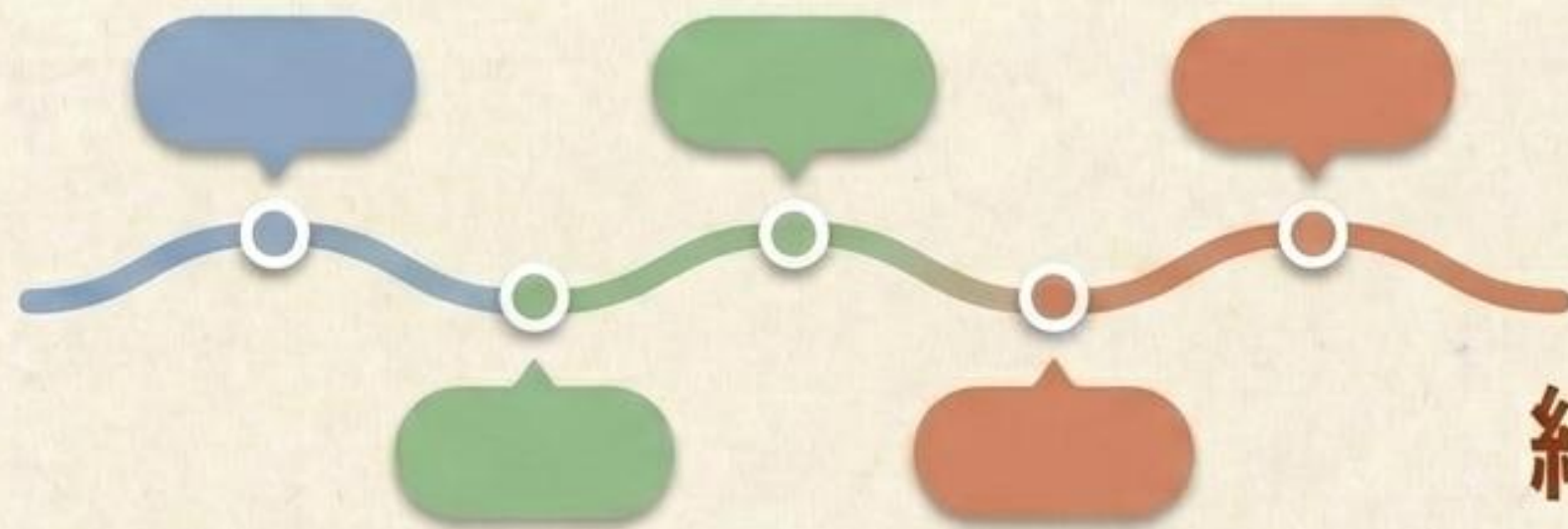
過去の事例

入選後に盗作や明らかな嘘の内容が発覚し、入選が取り消し・辞退となるケースが毎年発生しています。

先生方へのお願い：

生徒が悲しい思いをしないよう、作成前の十分なご指導・注意喚起の徹底をお願いいたします。

今後のスケジュールと、学校でのお願い事項



締切り：令和8年9月2日（水）

Action Checklist

- ☒ 生徒への「Wordテンプレート」の配布（事務局より別途送付）
- ☒ 「名前を入力しない」「出席番号を利用する」ファイル名ルールの周知
- ☒ 作文作成前の「AI利用・盗作禁止」に関する生徒への事前指導
- ☒ 学校ごとのデータ集約と、指定ルートでの提出

デジタル化への移行、ご協力に感謝申し上げます

ご不明な点やテンプレートのデータをご希望の場合は、
お気軽に事務局・税務署までご連絡ください。



【熊谷税務署管内納税貯蓄組合連合会】
熊谷市問屋町2-4-1 熊谷商工会議所内
TEL：048-521-4600



【熊谷税務署】
熊谷市仲町41
TEL：048-521-2905（代表）



【全国納税貯蓄組合連合会】
TEL：03-3254-1045